

ヒラメとがっぷり四つ、マゴチ

コチ【カサゴ目コチ科】

一般的にマゴチと呼ばれますが、標準和名はコチです。ヒラメ狙いの外道、というより対抗馬と言った方が良いでしょう。味も食感も1級です。マゴチの産卵期は5月あたり、真夏から秋にかけて旬とされており、ジリジリ照りつける太陽の下で釣ることから「照りゴチ」と呼ばれますが、時期を選ばず美味です。ヒラメ同様に海底に身を潜め、近くを通った餌に飛びかかって捕食します。皆さんご存知のようにヒラメは平べったく海底に張り付くのに理想的な体型ですが、マゴチは頭こそ平べったいものの、体は割りと普通のサカナ体型で、バランスが悪いですね。泳力は魚のままに身を隠せる形というところでしょうか。体色もヒラメのように変化させカムフラージュすることができないので、体の大半を砂に潜らせわずかに頭だけを露出させます。眼も小さく離れているので、周囲から目立ちません。面白いのはコチ科の中でマゴチだけが頭の扁平具合、目の大きさが異なります。砂地に隠れるために進化した最終スタイルなのででしょうか。

食べ方は刺身や天ぷらが美味。煮付けは身と皮の間のゼラチン質が最高です。



頭が平らなマゴチ



頭に凹凸が多いワニコチ

今月のおススメ釣魚

【4月休日の潮回り】

6日(日) 小潮	7:26 満潮 (127)	14:38 干潮 (28)
13日(日) 大潮	9:52 干潮 (32)	16:03 満潮 (138)
20日(日) 中潮	6:55 満潮 (132)	14:01 干潮 (21)
27日(日) 中潮	9:23 干潮 (35)	15:38 満潮 (132)
29日(火) 大潮	10:30 干潮 (12)	16:59 満潮 (149)

【こんな魚が釣れてます】

大雪であまり出船できませんでしたが、0.7kg～1kgと食べ頃のアオリイカがようやく釣れる様になりました。またのつこみが近いせいか、マダイも1.5kg前後が・・・美味しそうでした。



安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

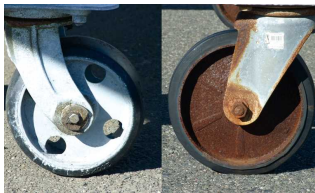
今月のギャラリー

雲取山



長者ヶ崎

東京都最高峰の雲取山



左が専用品、右は汎用品

今月の出艇数

H26年2月16日～H26年3月15日

15 艇

今月の夜間係留数

H26年2月16日～H26年3月15日

3 艇

保管場所空き状況

平成26年3月25日現在

2 艇

メンテナンスしよう

船台の経年劣化とともにキャストスターも傷んでいきます。装着キャストスターは船台専用品とホームセンターなどで買える汎用品に二分されます。専用品は作りが丈夫でサビにも強く長持ちします。難点は価格が高いことでしょうか。汎用品は安価ですがサビに弱いので2～3年周期で交換が必要です。当施設の保管艇は20フィート船がほとんどですが、船外機と船内外機船では重量に差があり、汎用品では強度不足で移動中に破損する場合があります。キャストスターを交換する際は、荷重性能と取付け穴の寸法を確認しましょう。

秋谷港から見える山々

雲取山【2017m】東京都の最高峰で秩父多摩甲斐国立公園のほぼ中央にある日本百名山のひとつです。東京都・山梨県・埼玉県にまたがり各地に登山口がありますが、奥多摩湖からのコースは石尾根と呼ばれる気持ちのいい尾根を進みます。山頂に避難小屋、直下に山小屋があります。

トピックス

青森で2.7mのカグラザメが捕獲されました。佐渡では4m、同じ網にダイオウイカも。日本海各地でユキフリソデウオ、リュウグウノツカイなど2000m深海魚が相次いで水揚げされており、大地震の前ぶれでは・・・という声も。識者によると海水温が例年に比べ低いことが原因として考えられるそうですが、海の底で何かが起きているのでしょうか。

指定管理者からのお知らせ

BANへのご加入はお済みでしょうか

秋スポの裏面に記載されておりますポートレスキューサービス BAN。もうご加入はお済みでしょうか。「自分の艇は大丈夫」「補機があるから」「何とかなる」・・・海は刻一刻変化します。車のように故障してもその場に留まることも歩いて帰ることもできません。先月は操舵機の故障による航行不能がありました。ご利用者が BAN 会員であったため程なく曳航帰港され大事に至りませんでした。「備えあれば・・・BAN」と考えますがいかがでしょうか。お問い合わせは ☎ **0120-560982** (コールアキヤロ)

今月の事故

操舵故障	1	件
主エンジン停止	0	件
ガス欠	0	件